

マイグレーションサービス(移行ツール)

移行データ収集ツール操作マニュアル

バージョン<1.2.0>

2025 年 11 月

さくらインターネット株式会社

0. 内容

マイグレーションサービス(移行ツール).....	1
0. 内容	2
1. Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 向け移行データ収集手順.....	3
1.1. 圧縮ファイルの解凍.....	3
1.2. 転送対象の配置.....	4
1.3. 収集スクリプトの実行.....	5
2. Windows Server 向け移行データ収集手順.....	6
2.1. インストーラの実行.....	6
2.2. 転送対象の配置.....	8
2.3. 設定ファイルの修正.....	9
2.3.1. 使用する情報収集用ツールを限定する場合	9
2.4. アプリケーションの実行.....	10
2.5. アプリケーションのアンインストール.....	11
3. 設定ファイル.....	12
3.1. config.ini (RHEL 版)	12
3.2. config.ini (Windows Server 版)	12

1. Red Hat Enterprise Linux(RHEL)向け移行データ収集手順

以降の操作手順は、移行ツールにてインストーラを生成し、移行元であるオンプレ側サーバにインストーラファイルがダウンロードされていることを前提とします。

また、

1.1. 圧縮ファイルの解凍

ダウンロードしたインストーラファイル（圧縮ファイル）を解凍します。（ファイル名のRHEL_<20>の数字部分は環境により可変となります。）

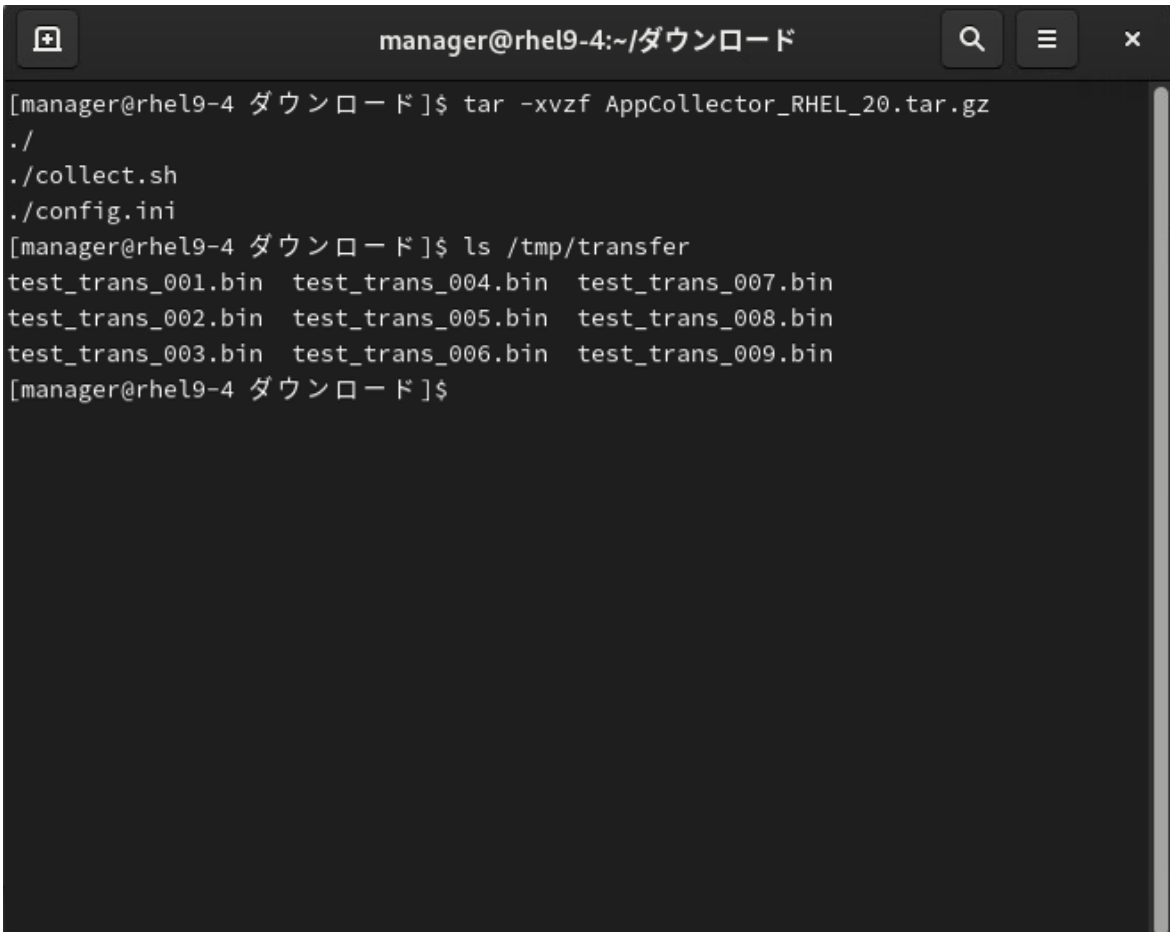
A terminal window titled 'manager@rhel9-4:~/ダウンロード' with search, menu, and close buttons. The terminal shows the command 'tar -xvzf AppCollector_RHEL_20.tar.gz' being executed, which lists the contents: './', './collect.sh', and './config.ini'. The prompt returns to '[manager@rhel9-4 ダウンロード]\$' with a cursor.

```
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$ tar -xvzf AppCollector_RHEL_20.tar.gz
./
./collect.sh
./config.ini
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$
```

1.2. 転送対象の配置

/tmp ディレクトリのサブディレクトリとして、**transfer** を作成してください。作成後、転送したいディレクトリやファイルを/tmp/transfer/に配置してください。なお、転送可能なディレクトリの最大サイズは 1GB です。

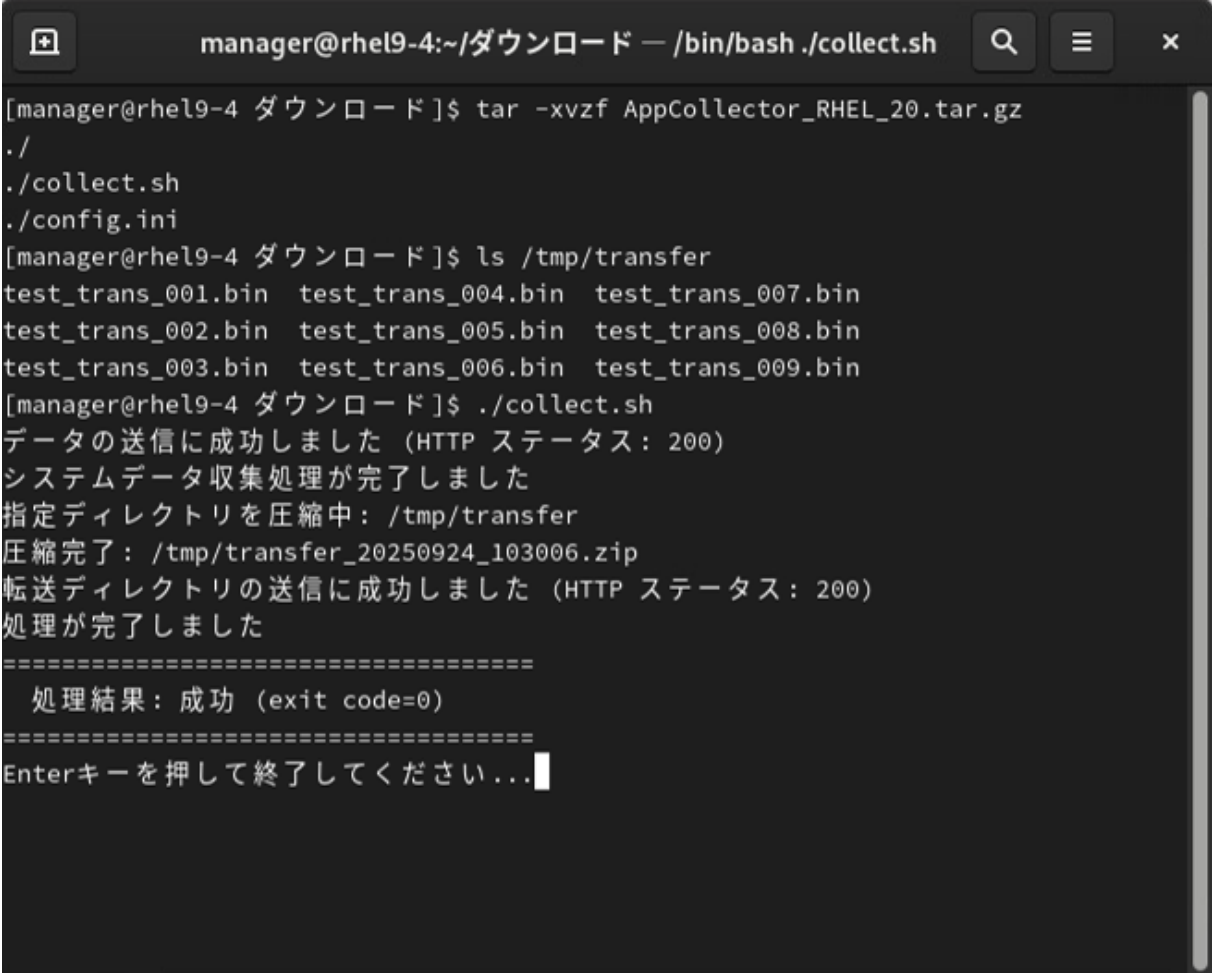
1 GB 以上のディレクトリは転送が行われません。



```
manager@rhel9-4:~/ダウンロード
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$ tar -xvzf AppCollector_RHEL_20.tar.gz
./
./collect.sh
./config.ini
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$ ls /tmp/transfer
test_trans_001.bin  test_trans_004.bin  test_trans_007.bin
test_trans_002.bin  test_trans_005.bin  test_trans_008.bin
test_trans_003.bin  test_trans_006.bin  test_trans_009.bin
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$
```

1.3. 収集スクリプトの実行

collect.sh を実行すると、自動でシステムデータの収集及び対象ディレクトリが移行ツールへ転送されます。なお、エラーが発生した場合には、実行ファイルと同じフォルダにエラーログが記録されます。



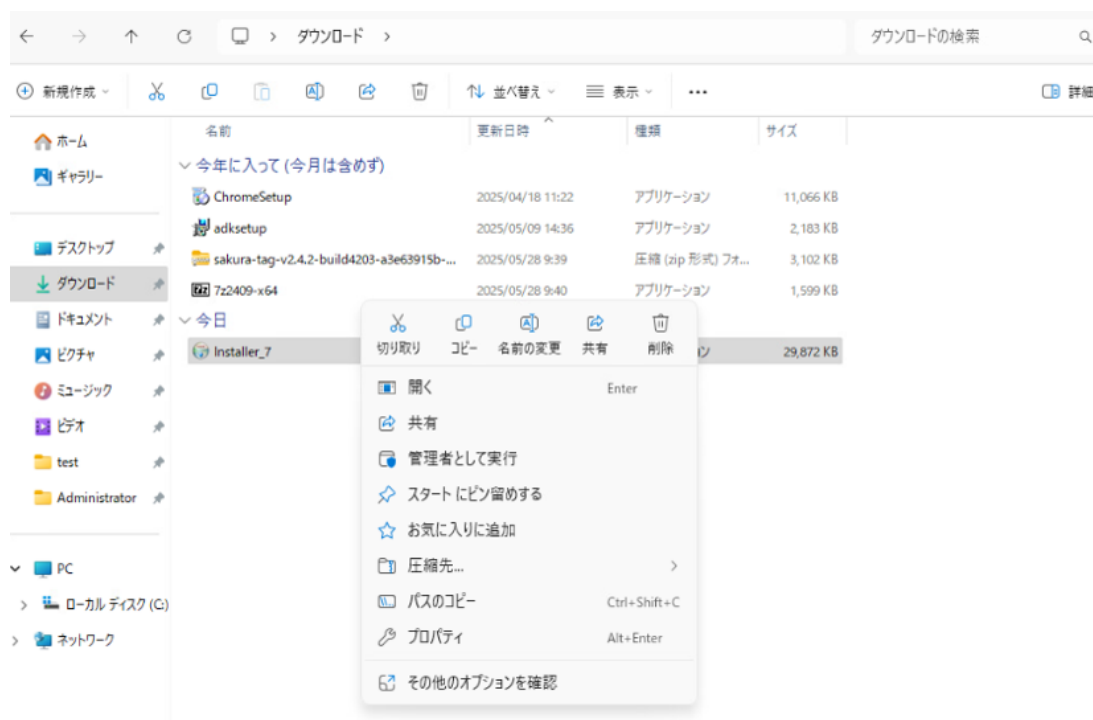
```
manager@rhel9-4:~/ダウンロード — /bin/bash ./collect.sh
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$ tar -xvzf AppCollector_RHEL_20.tar.gz
./
./collect.sh
./config.ini
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$ ls /tmp/transfer
test_trans_001.bin  test_trans_004.bin  test_trans_007.bin
test_trans_002.bin  test_trans_005.bin  test_trans_008.bin
test_trans_003.bin  test_trans_006.bin  test_trans_009.bin
[manager@rhel9-4 ダウンロード]$ ./collect.sh
データの送信に成功しました (HTTP ステータス: 200)
システムデータ収集処理が完了しました
指定ディレクトリを圧縮中: /tmp/transfer
圧縮完了: /tmp/transfer_20250924_103006.zip
転送ディレクトリの送信に成功しました (HTTP ステータス: 200)
処理が完了しました
=====
  処理結果: 成功 (exit code=0)
=====
Enterキーを押して終了してください...
```

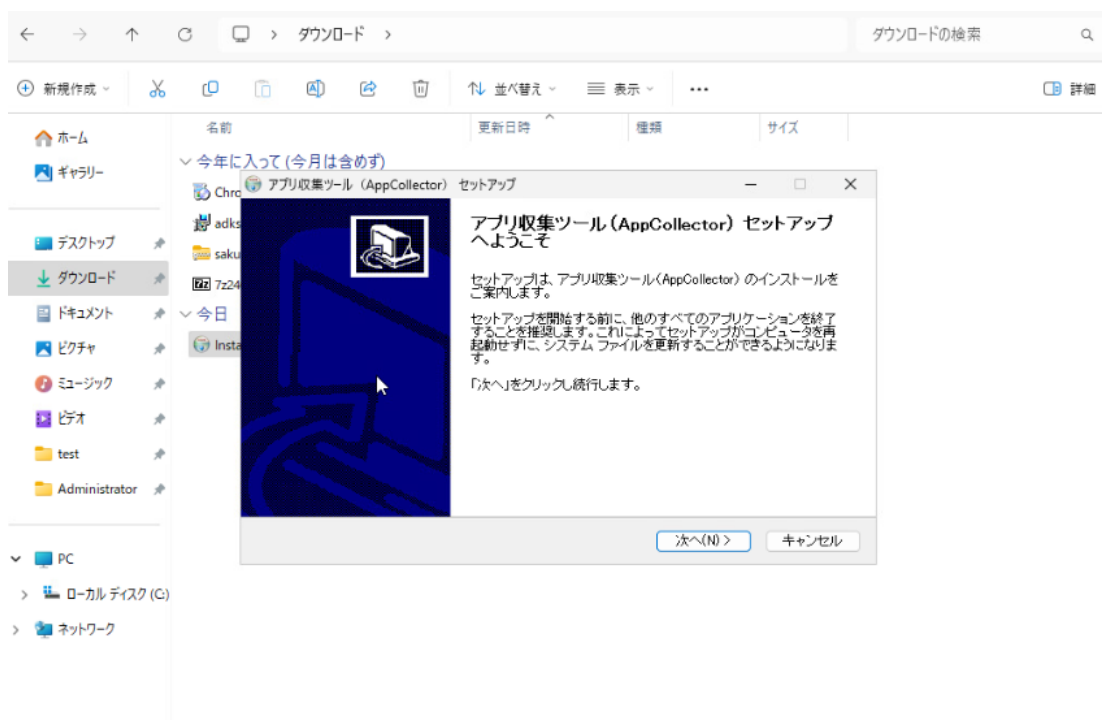
2. Windows Server 向け移行データ収集手順

以降の操作手順は、移行ツールにてインストーラを生成し、移行元であるオンプレ側サーバにインストーラファイルがダウンロードされていることを前提とします。

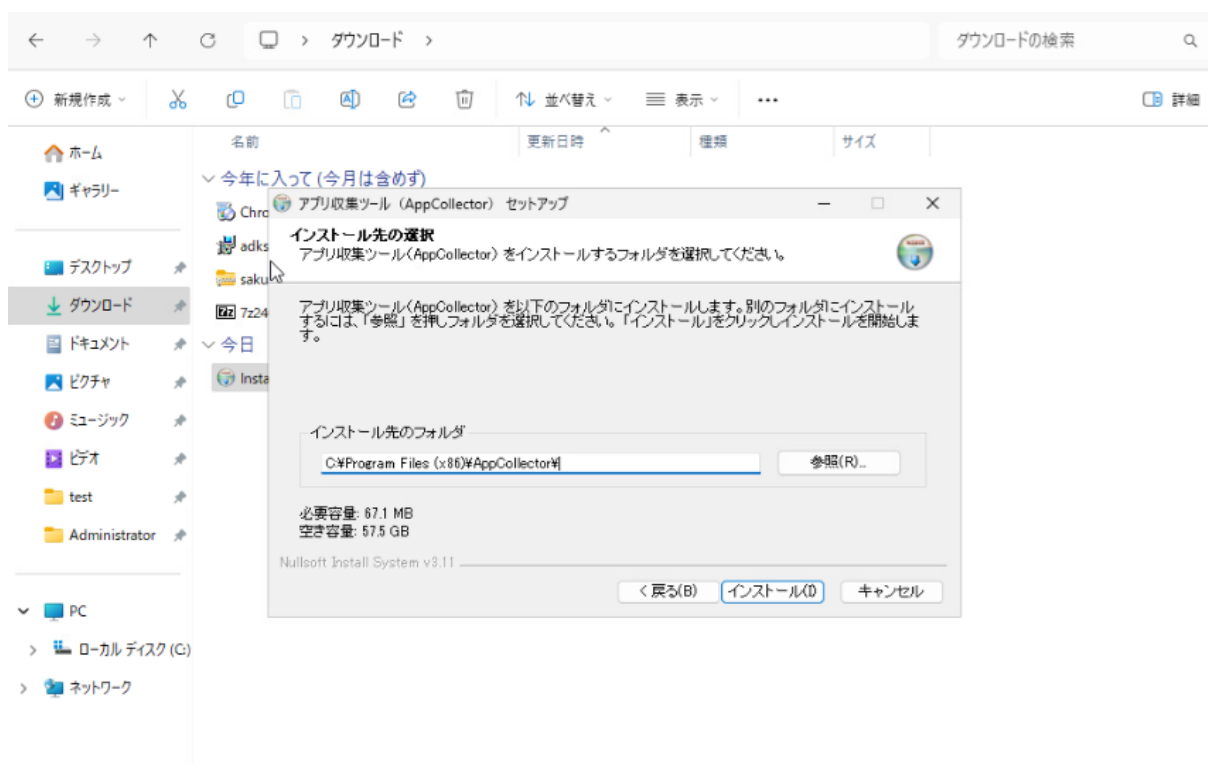
2.1. インストーラの実行

ダウンロードしたインストーラファイルを実行すると、インストールツールが起動します。(ファイル名の Installer_<7>の数字部分は環境により可変となります。)



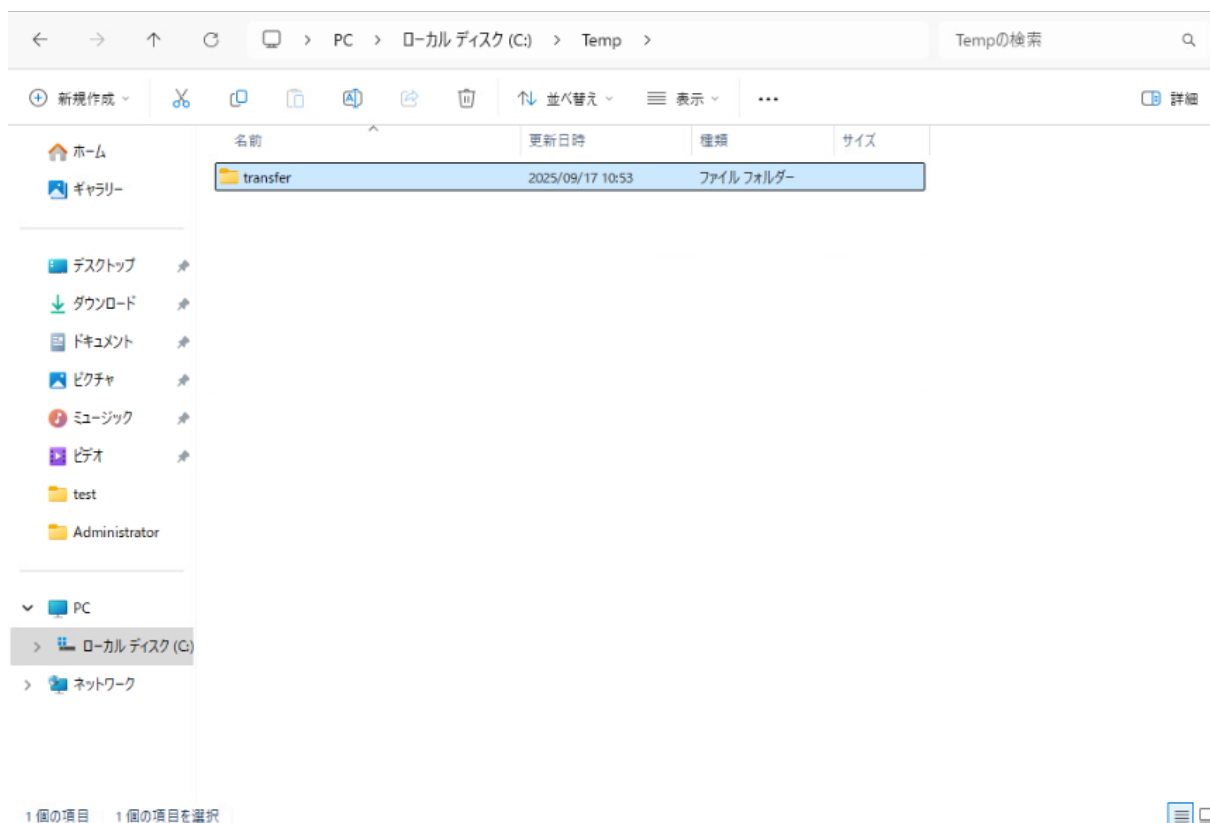


インストール先のフォルダを指定し、インストールを押下することでアプリケーションがインストールされます。



2.2. 転送対象の配置

C:\Temp¥transfer を作成し、移行作業の際に新環境に転送するファイルを C:\Temp¥transfer に配置してください。なお、転送可能なフォルダの最大サイズは 1GB です。
1 GB 以上のフォルダは転送が行われません。



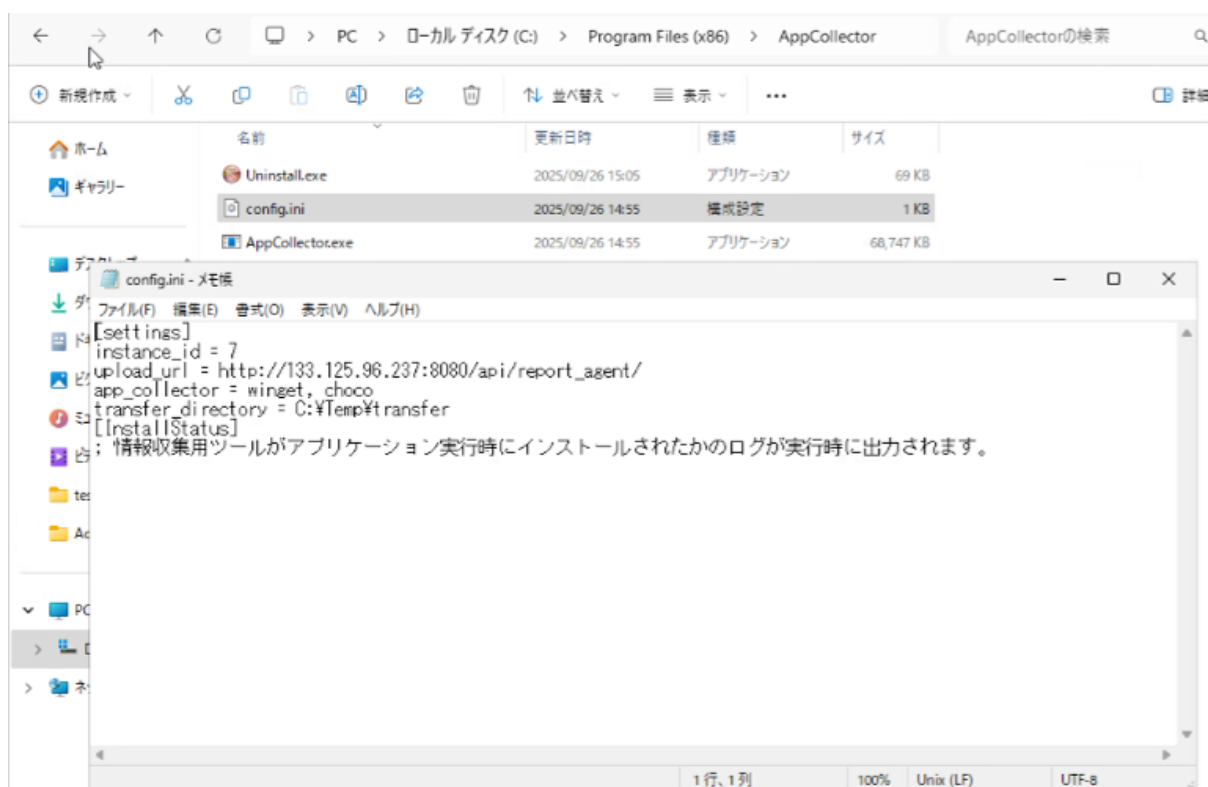
2.3. 設定ファイルの修正

設定ファイルの修正が必要な場合には設定ファイルを修正します。

既定の位置は「C:\Program Files(x86)\AppCollector\config.ini」です。

2.3.1. 使用する情報収集用ツールを限定する場合

app_collector の項目を winget か choco (chocolatey) のいずれかのみを編集してください。

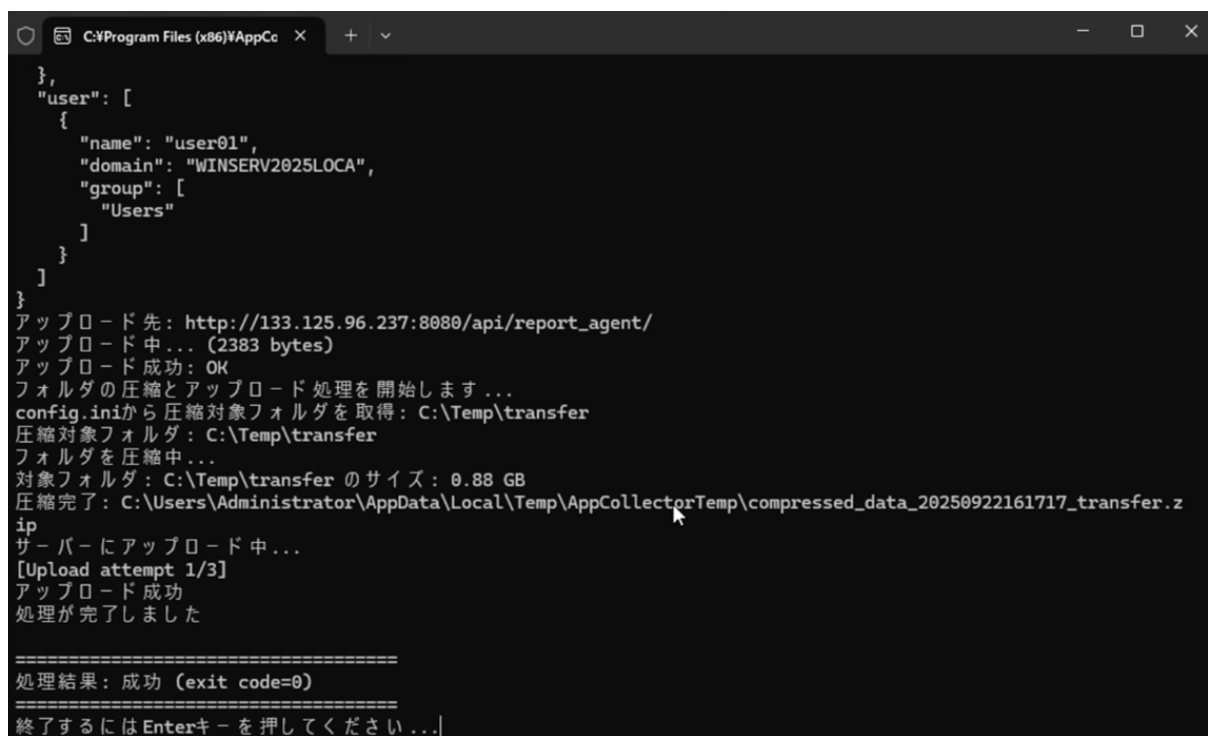


2.4. アプリケーションの実行

アプリケーションファイル (AppCollector.exe) を実行すると、システム情報やパッケージ情報を収集し、移行ツールに送信します。また、C:\Temp\transfer の内容を zip 圧縮して送信します。

エラー発生時には、内容がコンソールに表示されるとともに、実行ファイルと同じフォルダにエラーログが記録されます。

なお、情報収集用ツール (winget、chocolatey) がインストールされていない場合にはツールのインストールを実行した後にシステム情報を収集します。

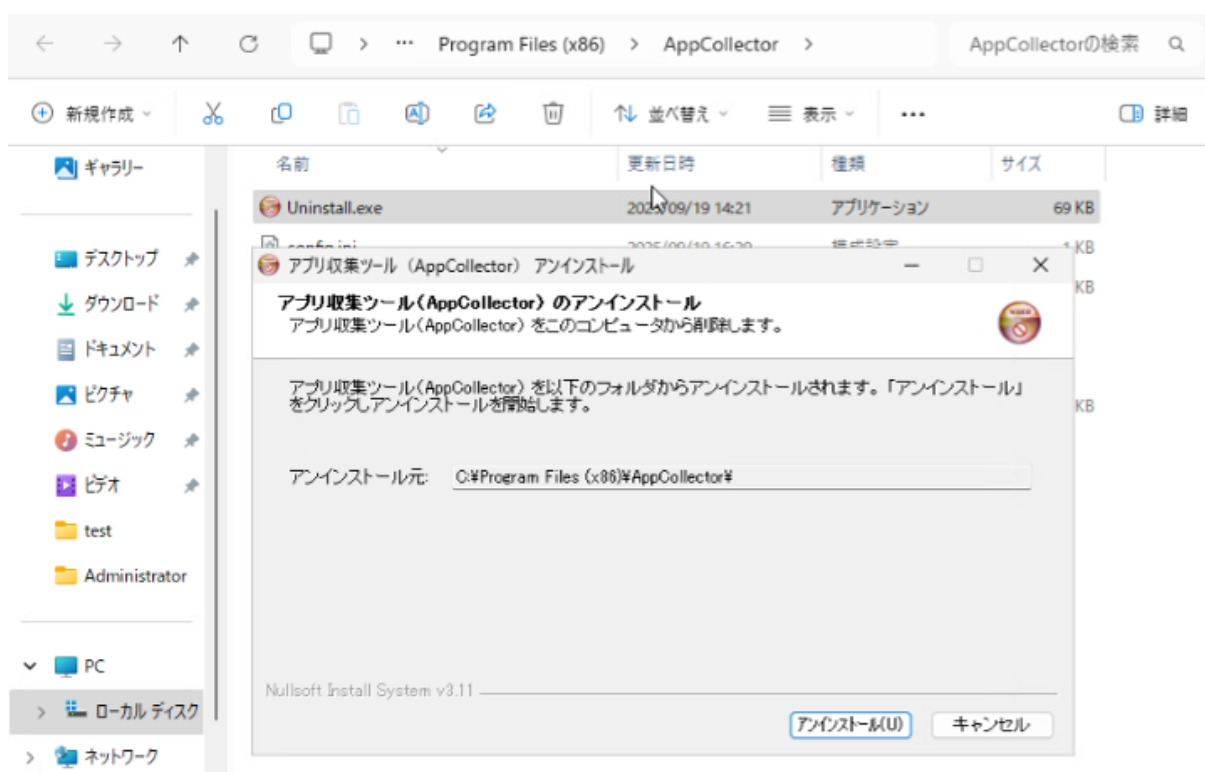


```
{
  "user": [
    {
      "name": "user01",
      "domain": "WINSERV2025LOCA",
      "group": [
        "Users"
      ]
    }
  ]
}
アップロード先: http://133.125.96.237:8080/api/report_agent/
アップロード中... (2383 bytes)
アップロード成功: OK
フォルダの圧縮とアップロード処理を開始します...
config.iniから圧縮対象フォルダを取得: C:\Temp\transfer
圧縮対象フォルダ: C:\Temp\transfer
フォルダを圧縮中...
対象フォルダ: C:\Temp\transfer のサイズ: 0.88 GB
圧縮完了: C:\Users\Administrator\AppData\Local\Temp\AppCollectorTemp\compressed_data_20250922161717_transfer.zip
サーバーにアップロード中...
[Upload attempt 1/3]
アップロード成功
処理が完了しました

=====
処理結果: 成功 (exit code=0)
=====
終了するにはEnterキーを押してください...|
```

2.5. アプリケーションのアンインストール

Uninstall.exe を実行することで AppCollector がアンインストールされます。Chocolatey が情報収集のアプリケーションによってインストールされていた場合には、同時に Chocolatey のアンインストール処理も実行します。



3. 設定ファイル

3.1. config.ini(RHEL 版)

設定項目	概要	備考
instance_id	インスタンスの id	移行処理で識別子として使用します。
upload_url	データアップロード先 URL	移行ツールが動作しているコンテナ内にアップロードされます。
transfer_directory	転送対象ディレクトリへの絶対パス	

3.2. config.ini(Windows Server 版)

設定項目	概要	備考
instance_id	インスタンスの id	移行処理で識別子として使用します。
upload_url	データアップロード先の URL	移行ツールが動作しているコンテナ内にアップロードされます。
app_collector	収集に使用するアプリ名	winget 及び choco (Chocolatey)
transfer_directory	転送対象フォルダへの絶対パス	

特記事項

※1.WindowsServer 版では、パッケージ情報収集用ツールである **WinGet** を使用していますが、Microsoft 社による公式な OS サポートは、**WindowsServer2025** 使用時のみとなるため、**移行データ収集ツールにおいても、対応 OS は WindowsServer2025 となります。**

※2.config.ini の instance_id 及び upload_url の値をむやみに変更しないでください。

※3.権限等の予期せぬ問題による転送失敗を防止するため、転送対象のディレクトリは既定のディレクトリを使用して転送を実行してください。